

予算委員会 会議録

日 時 令和4年9月20日（火曜日） 午前11時21分 ～ 午後2時09分

場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長	大塚 州章	副委員長	牧 宣雄	委員	平川 幸司
委員	甲斐 尊	委員	安東 鉄男	委員	芝田 英範
委員	河野 巧	委員	川辺 隆	委員	匹田久美子
委員	内藤 康弘	委員	伊藤 淳	委員	広田 精治
委員	戸匹 映二	委員	奥田富美子	委員	匹田 郁
委員	武生 博明	委員	吉岡 勲		

オブザーバー

議 長 梅田 徳男

欠席委員の氏名

(な し)

説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	平山 博造	政策監（民生担当）	小坂 幸雄
政策監（福祉保健担当）	杉野 等	政策監（商工・観光・農林 水産業担当）	佐藤 一彦
財務経営課長	荻野 浩一	秘書・総合政策課	安東 信二
総務課長	柴田 監	地域力創生課長	望月 裕三
市民課長	寺本 政浩	環境課長	廣瀬 武志
高齢者支援課長	川辺みさご	子ども子育て課長	尾本 浩
福祉課長	大戸 敏雄	都市デザイン課長	小坂 郡師
建設課長	高野 裕之	水道事業所所長	小長 範幸
上下水道管理課長	齋藤 隆生	上下水道工務課長	
農林振興課長	目原 康弘	産業観光課長	佐藤 忠久
		教育総務課長	後藤 誠也

学校教育課長	新名 敦	社会教育課長	川辺宏一郎
文化・文化財課長	神田 高士	選挙管理委員会事務局長	瀧澤 愛
農業委員会事務局長	吉良 圭三	農林振興課参事	竹尾 智明
農林振興課参事	藤澤 清巳	その他関係職員	

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 後藤秀隆 副主幹 高橋悠樹 書記 大井智香子

傍聴者

(な し)

会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第49号	令和4年度白杵市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
第50号	令和4年度白杵市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第51号	令和4年度白杵市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第52号	令和4年度白杵市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第53号	令和4年度白杵市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決

午前11時21分 開議

○委員長（大塚州章）

ただいまから予算委員会を開催いたします。本日は傍聴の申し出があった場合は許可したいと思っておりますので、ご了承ください。本日の審査順序については、台風14号による災害の状況把握など対応のため、通常の審査順序を変更し、お手元にお配りしておりますとおり、インフラ関係及び産業関係の議案質疑を先に行いたいと思っております。なお、災害に対応する必要がありますので、質疑は簡潔にお願いいたします。一般会計と特別会計すべての説明と質疑終了後に、一般会計から順次、討論、採決を行いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

これより議事に入ります。第49号議案から第53号議案までについて審査いたします。本日の委員会はお手元にお配りしている委員会次第により進行いたします。また、質疑及び答弁を行う場合の挙手についても徹底をお願いしたいと思います。初めに、第49号議案令和4年度白杵市一般会計補正予算（第4号）を議題とします。まずはインフラ関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎建設課長（高野裕之）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（広田精治）

歳出の4番ですが、この建物が特定空き家と認定されたのは、建物の倒壊の恐れあるいは、地域での景観を損なうとか、色々要件があるのですが、どういう要件で判断されたか教えてください。それと求償権行使の可能性、回収見込について、分かれば教えてください。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

広田委員のご質問にお答えします。この建物ですけど、1番最初に老朽ということで、地元から相談を受けたのが平成28年です。所有者は亡くなっており、その相続人になる方が市外におられるのですが、その方とずっと協議を行ってきました。これまで、自己で解体するまでに至っていない状況で、5年以上放置したままにはできないため、本人とこのままですと特定空き家認定で行政代執行を行いますということを話しております。この物件につきましては、抵当権が設定されていまして、抵当権者と所有者本人との協議をこれまでずっと行ってきたところです。それと回収の見込みですけど、現段階では、回収というところまでは、できていません。ただ、更地になった土地を売却などで利益が出れば、それで回収をしていくという協議を行っているところです。以上です。

○委員（広田精治）

もう一点教えていただきたいのですが、今現在、市内に法律でこれ以外に特定空き家と認定されている箇所がいくつあるか。それと、老朽家屋が、今回の台風14号で影響を受けている状況とか把握されていれば教えてください。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

特定空き家につきましては、指導・勧告等行なって、本人の改善がない場合に特定空き家の認定となりますので、現段階では特定空き家と認定している案件はありません。それと、今回の台風14号での被害につきましては、今、調査中ですので、どれだけ被害が出ている

のか、現段階では把握しておりません。以上です。

○委員長（大塚州章）

以上でインフラ関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前11時37分 休憩

午前11時38分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎政策監（佐藤一彦）

それでは産業関係の重点事項について各課長より、ご説明いたします。よろしく願いいたします。

◎農林振興課長（目原康弘）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎産業観光課長（佐藤忠久）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（甲斐 尊）

歳出4番、新規就農者育成総合対策事業ですが、対象者の目指す経営品目、もし分かればお願いします。

◎農林振興課長（目原康弘）

甲斐委員の質問にお答えします。対象者が予定しております品目としては、主にピーマンになります。今回の対象者は6名になっております。

○委員（河野 巧）

関連です。4番です。新規就農者ですけど、移住者と在住者は変わりなく応募できるものなのか1点と、移住者であれば、こういった経営資金、購入するものの資金、住宅とか施策のパッケージとか作ったら良さそうな気がしたのですが、いかがでしょうか。

◎農林振興課長（目原康弘）

河野委員の質問にお答えします。基本的には白杵市在住者というところであります。ただそれが、移住者であるとか、こちらにいる方なのかという区別はしておりません。白杵市在住の方を対象としております。パッケージということで移住される方につきましては、地域力創生課と連携を図りながら支援しておりますので、引き続き、連携をとっていきたいと考えております。

○委員（河野 巧）

続いて7番、土地借上料ですけども、こちらの土地はJ A S規格なのか、有機全般という意味でしょうか。

◎農林振興課参事（竹尾智明）

河野委員の質問にお答えします。今回、補正の対応になっている圃場につきましては、有機J A S規格の圃場でございます。以上です。

○委員（河野 巧）

続きまして12番、おおいた観光D C推進協議会負担金ですけども、これは県下市町村一律でしょうか。それとも傾斜配分でしょうか。お願いします。

◎産業観光課長（佐藤忠久）

河野委員のご質問にお答えいたします。負担金に関しましては、算出方法がありまして、人口、財政力指数、宿泊客数、観光の入り込み客数、宿泊事業所従業員数等で、それぞれ数値を出して負担しております。以上であります。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（広田精治）

2点だけ数字を教えてくださいんですけど、歳出3番、補正後900万円この件数、それと8番、同じく補正後1,300万円の件数が分かれば。

◎農林振興課参事（藤澤清巳）

広田委員のご質問にお答えします。まず歳出3番の農業用施設ですけども、今年度当初予算として8ヶ所の災害復旧費を計上しているものに対しまして、補正で4ヶ所追加するものです。歳出8番の道路補修費につきましては、当初予算で10ヶ所、今回、補正で3ヶ所、整備する予定です。以上でございます。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時51分 休憩

午前11時53分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。総務関係の議案の審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎総務課長（柴田 監）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎財務経営課長（荻野浩一）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎地域力創生課長（望月裕三）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（河野 巧）

8番と9番。おためしハウス改修事業、改修工事の計画はいつまでを予定していますか。あと、9番目の給食配食事業ですけども、もう少し詳しく分かれば、15食ずつということですけども、1回あたり、自己負担があるのかないのか、もしくは、1回活用したら、その地域振興協議会は、もう次はないのか、お願いします。

◎地域力創生課長（望月裕三）

まずは、おためしハウスのほうから、説明させていただきます。おためしハウスにつきましては、今年度いっぱい改修を見込みまして、来年の4月から運用を開始したいというふうに考えております。給食配食サービスにつきましては、もう少し具体的な内容をというところでありますが、白杵、野津のそれぞれ希望する地域振興協議会に対して、協力を呼びかけて実施をするということで、5日間を想定したうち、約2ヶ月から3ヶ月の間、続けてそれぞれの地域で実施したいと考えております。もし複数、振興協議会の手が上がりれば、1週間のうちに、例えばA地区は月曜日、B地区は火曜日とかいうようなローテーションの形も考えていきたいと思っておりますし、特定の地域のということであれば、可能な週とかで行いたいと思っております。自己負担につきましては、実際子供さんとかが、負担をいただく原材料費の分を原則いただきたいと思っております。その他、運搬経費等については、予算のほうに入れております。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんか。

○委員（奥田富美子）

歳出の1番、スマート自治体事業のところを教えてください。フリーアドレス対応事業が、今回追加になるのでしょうか。という質問と、この事業自体、私が全然把握できてないのですが、今回購入する端末は何になりますでしょうか。お願いします。

◎総務課長（柴田 監）

奥田委員のご質問にお答えいたします。このスマート自治体事業、職員のフリーアドレス対応事業というのは、この歳出の4番とセットで考えを進めていくものでございます。まず歳出

の4番で環境の整備をするというところで、Wi-Fiが使用可能な範囲を広げていくということ、歳出の1番では、それに対応したパソコン端末を今回30台、それと通信機器、スイッチというものでございますが、それを1台購入していくものでございます。今、市役所職員が使用しているパソコンが約700台ございますので、それを順次、年次計画で交換していくということでございます。これをするので、パソコン全て線で繋がっておりますが、それが無くても、どこの場所にパソコン持って行っても仕事ができるような体制にしていくことで、例えば、津波被害を受けた時とか、別の庁舎にパソコンを持って移動すれば、そこで通常の業務が継続できるというような体制が可能となってきます。以上でございます。

○委員（奥田富美子）

歳出の4番のところ、今回対応する場所が書いてありますが、白杵の中央公民館にも職員さんがいらっしゃいますが、中央公民館は対象にならなかった理由を教えてください。入れてもらったほうが良かったと思うのですが。

◎総務課長（柴田 監）

奥田委員のご質問にお答えいたします。今回、具体的な施設ということで説明させていただいたのが令和4年度、第一弾で整備するところでございます。中央公民館につきましても次年度以降、段階的に整備をしていくということでございます。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員（広田精治）

歳入の5番の関係と思うのですが、この9月補正で交付金の残り、いくらあるか分かたらお願いします。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

広田委員のご質問にお答えします。今、配分されているものは、今回の9月補正で使いきることとなります。ただ、9月9日に国のほうから、電力、ガス、食料品など価格高騰重点支援地方公金というものが打ち出されて、これから詳細な説明があるんですけども、その活用に向けて今、情報を集めているところです。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で総務関係の議案質疑を終わります。お疲れ様でした。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後0時10分 休憩

午後0時11分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。

次に民生関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎市民課長（寺本政浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎環境課長（廣瀬武志）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（匹田久美子）

歳出の1番、マイナンバーカードの普及促進事業についてですけど、ノベルティとは、どういった内容の物を準備されたのか、あと会場の借上料は具体的にどこの会場を借上げたのか教えてください。

◎市民課長（寺本政浩）

匹田委員のご質問にお答えいたします。消耗品のノベルティでございます。これにつきましては、商店街の商品券、ティッシュ、ほっとさんのグッズ、トイレトペーパー、ゴミ袋などをご用意させていただいております。非常に市民の方に好評でございます。会場の借上料につきましては、今後、会場を借上げる予定で計上させていただいております。これまで、地区公民館など、そちらのほうの支払いをしております。今後、大型店舗など、そういったものを予定しております。以上でございます。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

以上で民生関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。午後1時より再開いたします。

午後0時17分 休憩

午後0時58分 再開

○委員長（大塚州章）

これより再開したいと思います。福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説

明を求めます。

◎政策監（杉野 等）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎福祉課長（大戸敏雄）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（奥田富美子）

3点お願いします。歳出の4の高齢者支援課のところですが、今回の改修する場所はどこになりますでしょうか。それと7番、子ども子育て課の放課後児童クラブのところですが運営費の交付基準額がどんなふうに、どれだけ上がったのかを教えてください。指導員さんへの給与が上がるというのと思うのですが、その辺り分かることを教えてください。それと9番の説明のところに保育所等とありますが、保育所と、認定子ども園と思ってよろしいでしょうか。以上です。

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

奥田委員の質問にお答えいたします。4番の地区集会所建設事業補助金の改修の場所ということで、ご質問がありましたが、現在、改修の施設希望が26ヶ所各地区から上がってきている状況です。当初予算で、すでに7ヶ所の修理をしており、当初予算時に予算化できなかった分を今回、追加するということです。この施設の改修につきましては、基本、申請の順番でそのあとに、施設自体の躯体に関わる改修と、エアコンなど高齢者の健康状態に影響を与える改修ということで、そのような条件を元に、優先順位を決めていくようにしております。今回は、地区の施設の躯体に関わる改修と、エアコンの改修等を希望している中で、申請の早かった順番の地区ということで対応させていただく予定にしております。以上です。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

奥田委員の質問にお答えいたします。まず1点目の歳出7番の放課後児童クラブの件でございますが、国の交付金につきましては、登録人数によって基準額が決まっております、見直しが毎年、年1回ございます。その見直しの増額分を、今回、運営費の委託料に増額するものがございます。指導員の人件費につきましては、この運営費の中から、各クラブが、人件費や光熱水費、消耗品等、負担をしますので、人件費の増額というのは各クラブの判断になろうかというふうに思います。それから歳出9番の物価高騰の保育所等、この保育所等の中身でございますが、保育所、それから認定子ども園、病児保育施設、子育て支援拠点施設、放課後児童

クラブが対象となっております。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（河野 巧）

3番目、急傾斜の対策事業費ですけども、急傾斜に指定されたのはいつでしたか、お願いします。

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

急傾斜に指定されたのは、平成23年の3月です。

○委員（河野 巧）

それから10年ほど経つわけですが、その間、大丈夫だったのかなというのがあるんですけど、なぜ今になったのかをご説明お願いいたします。

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

河野委員のご質問にお答えいたします。平成23年3月に指定をされて、これまで大丈夫だったのかということと、なぜ今回になったかということですが、平成23年以降今回までは幸いなことに、大きな被害はありません。今回、改めて取り組むということになったのは、民設民営等を進めていく中で、建設地等を探すということで再度、現在の安生寮の状況を確認していった時に、レッドゾーンにかかっているということが分かりました。本来であればもっと早くに対応するべきだったとは思いますが、レッドゾーンにかかっているということが分かった時点で、今まで被害がなかったから今後もないとは、言い切れないということと、入所している方の命と安全を守るために、大切な事業であるということで、設計に関する予算を計上させていただきました。

○委員（河野 巧）

ここ数年、安生寮さんの指定管理の件で、その施設のほうが土地を持っていたり、建屋を建てたりというので、募集をかけたと思うのですが、今回、ここを指定管理で、来年度から受ける方が決まったっていうものも含めて変わったってことですか。

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

河野委員の質問にお答えいたします。指定管理に関しましては、これまでもずっと、指定管理をお願いしていましたので、その部分について変わりはありません。指定管理が変わるということは、全く関係はありません。以上です。

○委員（河野 巧）

レッドゾーンですので、イエローゾーンと違って、本当に危険箇所、通常は建屋自体が立たない場所だと思いますので、そのための対策事業だと思うので、早めにしていただきたいのと今後のことですが、本当にあそこにずっとあるのかということも含めて、担当課のほうはどう考えているのかご説明お願いします。

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

できるだけ、今入所されている方の命を守るということで、工事等を進めていきたいと思いますが、民設民営に関してはこれからまた、再度検討するということになっておりますので、今の時点でどこにとかそういったところは、今まだお答えはできません。

○委員（河野 巧）

続きまして11番。水道基本料金の減免事業ですけれども、こちら水道の基本料金の減免対象とならない市民と書いていますが、この金額からいくと、440件を想定しているのかなと思うのですが、申請でされるという話ですけれども、情報は福祉課のほうでお持ちなのか、水道事業のほうと連携しながらなのか、ご説明をお願いします。

◎福祉課長（大戸敏雄）

委員の質問にお答えいたします。件数については440件であります。水道課が把握している、ご家庭以外ということがまず対象ということの考えの中で、当然ながら福祉課では、このご家庭が契約している、していないというデータはございませんので、水道課等のご協力いただきながら、主には地区の数件とかで、井戸を使って水道として利用している地域があるということですので、そういった地域のことは連携する中で、地域の中にご案内申し上げて、この商品券をお渡しするというふうな予定であります。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午後1時20分 休憩

午後1時22分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に教育委員会事務局の議案について審査いたします。執行部の説明を求めます。

◎教育総務課長（後藤誠也）

皆さんこんにちは、教育委員会事務局所管分についてご説明申し上げます。今回、関係4課から補正予算が計上されております。詳細につきましては各担当課長から申し上げますので、よろしく願いいたします。それでは着席させていただいて、説明させていただきます。

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎学校教育課長（新名 敦）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎社会教育課長（川辺宏一郎）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎文化・文化財課長（神田高士）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（奥田富美子）

1点お願いします。歳出の9番です。仮に通行できるようにするための、白杵城の鎧坂のところですが、この工事をしても通れるようになるのは、来年の桜祭りにも間に合わないということですか。いつ通れるようになりますか、教えてください。

◎文化・文化財課長（神田高士）

ただいまの奥田委員の質問にお答えします。白杵城の鎧坂につきましては、現在、落石の恐れがあるために通行止めにしております。今回のこの工事によって、その落石の恐れのあるところに防護壁を作ります。岩自体の修理をするとなると、国や県との協議が必要になり、非常に時間がかかりますので、その検討する間、安全に通行ができるように防護壁を作って安全に歩いていただくものです。これは、仮設工事ですので、残念ながら竹宵には間に合いませんけれども、桜まつりには間に合うように予定しております。ご迷惑をおかけしますが、何卒よろしく願いいたします。

○委員（内藤康弘）

歳出の2番。中体連補助金の86万7,000円ですが、何名行かれますか。

◎学校教育課長（新名 敦）

内藤委員の質問にお答えします。まず、これにつきましては、団体競技、個人協議とありますが、競技ごとに言いますと、中学校のソフトテニス9名分、そして中学校水泳が1名分、そして中学校テニス2名分、中学校バドミントン2名分、中学校柔道が1名分が対象ということになっております。

○委員（内藤康弘）

トータルでいうと15名ですかね。15名で86万7,000円。1人当たりになおすと6万ぐらいですか。

◎学校教育課長（新名 敦）

内藤委員の質問にお答えいたします。場所ですが、福岡市であったり久留米市であったり沖縄市などで、距離と場所によって金額が違いますので1人分幾らというわけにはいきませんが、その人数になっております。以上です。

○委員（内藤康弘）

妥当な金額とお思いですか。私はもう少し出してもいいのかなと思うんですが。

◎学校教育課長（新名 敦）

内藤委員の再質問にお答えいたします。中身につきましては、交通費と宿泊費について補助をしておりますので、個人としては、負担がない状態ですのでこれが妥当というふうに考えております。以上でございます。

○委員（内藤康弘）

この金額に関しては、数年前から、あまり変わらないで推移していると思います。いつぐらいか分かりませんが、もう少し上乗せできれば、その辺を検討していただければありがたいなと。もう1点、全国大会になると、例えば東京です。東京で全国大会になると、どれぐらいの金額になりますか。

○委員長（大塚州章）

休憩ですか。

○委員（内藤康弘）

後で金額を教えてください。

○委員長（大塚州章）

後でお願いします。他にありませんでしょうか。以上で教育委員会事務局の議案質疑終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時34分 休憩

午後1時35分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開いたします。

次に、選挙管理委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎選挙管理委員会事務局長（瀧澤 愛）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で選挙管理委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時36分 休憩

午後1時37分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開いたします。

次に農業委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎農業委員会事務局長（吉良圭三）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（川辺 隆）

これ何台分のタブレットになりますか。

◎農業委員会事務局長（吉良圭三）

川辺委員の質問にお答えいたします。一応13台分のタブレット端末となります。

○委員（川辺 隆）

仮に18台買ったら、おいくらぐらいになりますか。

◎農業委員会事務局長（吉良圭三）

川辺委員の質問にお答えいたします。この1台の端末機の本体だけは3万9,000円ぐらいですけども、それに対するSIMカードとかもありますので、1台当たり4万円弱ちょっとかかるぐらいなので、それが18台ということになります。

○委員（川辺 隆）

このタブレットを買ったら、業務の効率化ができて、大変便利になるということですけども、どういうふうに効率化になって、便利になるか、もう少し詳しく。

◎農業委員会事務局長（吉良圭三）

川辺委員の再質問にお答えいたします。この目的については二通りあります。タブレット端末に、航空写真を入れることによりまして、現場に行った時に、借り手、貸し手の情報や、その閲覧ができます。また、今現在、農地利用状況調査等は、紙ベースで行っております。それをタブレットに変えることによりまして業務の効率化が図れるということが1点あります。それと、今回、人・農地プラン等が法律化されまして、目標地図を作らなければなりません。そのために現地に行って、いろんな項目等について、聞き取りをしながらそのタブレットに入力することで、その目標地図の作成に持っていくような形になっております。以上であります。

○委員長（大塚州章）

他にありませんか。

○委員（河野 巧）

関連です。これを使用されるのは、農業委員の方でよろしかったでしょうか。

◎農業委員会事務局長（吉良圭三）

河野委員の質問にお答えいたします。今、活動している農地利用最適化推進委員が、現地で活用しますので、農地利用最適化推進委員数に対し、半数分のタブレットを購入する予定です。

○委員（河野 巧）

私も、どの方が推進委員かは分からないのですが、やっぱりこういうのを使うとなると、結構な研修をしないといけないのかなと思って、今回はこれを買うお金ですが、研修も含んだ金額になっているんでしょうかお願いします。

◎農業委員会事務局長（吉良圭三）

河野委員の質問にお答えいたします。研修費も含めて、この中に含まれているという事になっております。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で農業委員会事務局の議案質疑終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時42分 休憩

午後1時46分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、各特別会計の議案審査を行います。この審査の順番は所管課ごとに、議案番号順で行いますので、よろしくをお願いします。はじめに、上下水道管理課および上下水道工務課所管の議案審査を行います。第50号議案 令和4年度白杵市水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部の説明をお願いします。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（河野 巧）

歳出の2番。配水及び給水費のところ、検針盤、リモートメーター交換ということで、スマートメーターのことでよかったですかね、リモートメーターのご説明をお願いします。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えします。これはリモートメーターです。想定されているのは、水道料金でよく言われている、検針をするために各家に、スマートフォンとかで、検針をするというような機器のご質問かというふうに思うのですが、ここで言うところは、市営住宅等で、集中して電子的に監視するというメーターになりますので、多分ご質問とはちょっと違う機器になります。

○委員（河野 巧）

そうしますと、通常のメーターとあまり変わらない感じでしょうか。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えします。通常のメーターと変わらないもの、電子化されたものというふうに捉えていただいて結構です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、第50号議案についての質疑を終わります。

続きまして、第51号議案 令和4年度白杵市下水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部の説明をお願いいたします。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（奥田富美子）

説明のありました、挟間谷の調整池の件ですが、思っているところであれば、その場所は田んぼであったところですが、軟弱地盤とか想像できそうな感じですけど、どの段階で、どうしていたらそれが分かるのでしょうか。

◎上下水道工務課長（小長範幸）

奥田委員の質問にお答えします。挟間調整地は今、挟間谷のほうに工事を進めているところでありまして、工事に着手しまして、まずは構造物を作る、池をつくるわけですけども、まず掘削が入ります。掘削しまして、6,000㎡ぐらいの残土処理になるわけですけども、その段階で、柔い水を含んだ土が出ましたので、その残土処理をするのに、処理をしないと、残土処理場が受け入れをしてくれない。

その費用も、この補正額に入っております。それと軟弱地盤でありますので、掘削したら自立した土が壊れますので、その土が壊れて、近隣の建物に影響がある可能性がありますので、やり方をみて、そういう崩壊を防ぐということになっております。以上で説明を終わります。

○委員（奥田富美子）

軟弱地盤というのは最初には分からないものなののでしょうか。

◎上下水道工務課長（小長範幸）

調整地を作るのに、部分的に何点か、地質調査はしております。ただ、部分的な点ですので、全体的なものは掘削をして、確認ができたということでもあります。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、第51号議案についての質疑を終わります。

以上で、上下水道管理課並びに上下水道工務課所管の質疑を終わります。お疲れさまでした。休憩致します。

午後1時59分 休憩

午後2時00分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開致します。

次に、保険健康課所管の議案の審査を行います。第52号議案 令和4年度白杵市国民健康保険特別会計補正予算第1号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎政策監（杉野 等）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（河野 巧）

歳出の2番、特定健診の未受診者に受診勧奨ということですが、どれぐらいの比率だったら、再度はがきを出そうと担当課のほうでは考えているんですか。受診をしないといけない人が30%だからもっと受けて欲しい、50%だったらこの案内をしなくていいとか、その辺の判断基準をお願いします。

◎政策監（杉野 等）

河野委員の質問にお答えします。検診を受診されていない方に受診勧奨の通知をいたします。以上でございます。

○委員（河野 巧）

ちなみに現在どれぐらい未受診者の方が、比率的にいるのでしょうか。

◎政策監（杉野 等）

休憩をお願いします。

○委員長（大塚州章）

休憩いたします。

午後2時02分 休憩

午後2時03分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開いたします。

◎政策監（杉野 等）

現在、50%に達してない状態でございます。国のほうといたしましては、当面は60%、目標ということでございましたけど、令和2年度におきまして、コロナの関係で急激に下がったのですが、今年度につきましては、例年並みに戻りつつあります。そういう方に対して、受診勧奨を行うやり方を大幅に見直しまして、見やすいように、普通のはがきではなくて、目につくようなものを作成いたしまして、受診率向上につなげております。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、第52号議案についての質疑を終わります。

以上で保険健康課所管の質疑を終わります。お疲れ様でした。休憩いたします。

午後2時04分 休憩

午後2時05分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開いたします。高齢者支援課所管の議案審査を行います。第53号議案、令和4年度白杵市介護保険特別会計補正予算第1号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎高齢者支援課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員長（大塚州章）

よろしいですか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、第53号議案についての質疑を終わります。

以上で、高齢者支援課所管の質疑を終わります。ご苦労様でした。休憩致します。

午後2時07分 休憩

午後2時08分 休憩

○委員長（大塚州章）

再開いたします。これより第49号議案 令和4年度白杵市一般会計補正予算（第4号）に対する討論に入ります。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第49号議案については、原案の通り可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

異議なしと認めます。よって、第49号議案については、原案の通り可決すべきものとして決しました。以上で第49号議案についての審査を終わります。

次に特別会計に入ります。特別会計の第50号議案から第53号議案までは一括して討論を行います。これより討論にはいります。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上で、討論を終わります。

これより採決を行います。特別会計第50号議案から第53号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

異議なしと認めます。よって、第50号議案から第53号議案については、原案の通り可決すべきものとして決しました。以上で第50号議案から第53号議案についての議案審査を終わります。

以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

午後2時09分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和4年9月20日

白杵市議会

予算委員会委員長 大塚 州章